

事業者の皆さま向け 電子契約のご利用について

会社概要	
電子契約の仕組みと利用のポイント	1. 電子契約の主なメリット 2. 電子署名・タイムスタンプ 3. 契約印タイプの仕組み 4. 電子帳簿保存法への対応 5. セキュリティ対策 6. GMOサイン 5つのポイント
署名手順	
署名済み文書の保管方法	1. 電子帳簿保存法に対応した署名済み文書の保管方法 2. 【GMOサインのアカウント作成方法】① 署名完了後に無料アカウントを申し込む 3. 【GMOサインのアカウント作成方法】② 後日無料アカウントを申し込む
よくある質問	
困ったときは	

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社

本社所在地	東京都渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー
事業内容	クラウドホスティング及びセキュリティサービスを中核とした 各種インターネットソリューションの開発・運用
代表者名	代表取締役社長執行役員 青山 満
設立	平成5年12月
資本金	9億1,690万円
上場区分	東京証券取引所 プライム（証券コード：3788）
連結従業員数	社員999名
加盟団体（抜粋）	日本ネットワークセキュリティ協会 トラストサービス推進フォーラム デジタルトラスト協議会 一般社団法人日本クラウド産業協会（ASPIC）



電子認証事業および創業以来提供しているホスティング事業から、AI・IoTを活用したサービスにいたるまで、ITのチカラでお客さまのビジネスを支えています。

- 電子認証・印鑑事業
 - ・「SSLサーバ証明書」発行実績 2,800万枚以上（国内シェアNo.1※）
 - ・「電子印鑑GMOサイン」導入企業数 350万社以上（2023年11月末時点）
※ 2024年3月末時点「SSL Survey by Hosting Country」より
- クラウド・インフラ事業
 - ・提供実績29年
 - ・クラウドインフラサービス販売パートナー数 約5,800社（2023年12月末時点）
- DX事業
 - ・「GMOおみせアプリ」導入店舗数 約2万8千店（2024年6月末時点）

電子印鑑GMOサインで
取得済みの認証



電子契約の仕組みと利用のポイント

1. 電子契約の主なメリット
2. 電子署名・タイムスタンプ
3. 契約印タイプの仕組み
4. 電子帳簿保存法への対応
5. セキュリティ対策
6. GMOサイン 5つのポイント

1

締結コストの削減

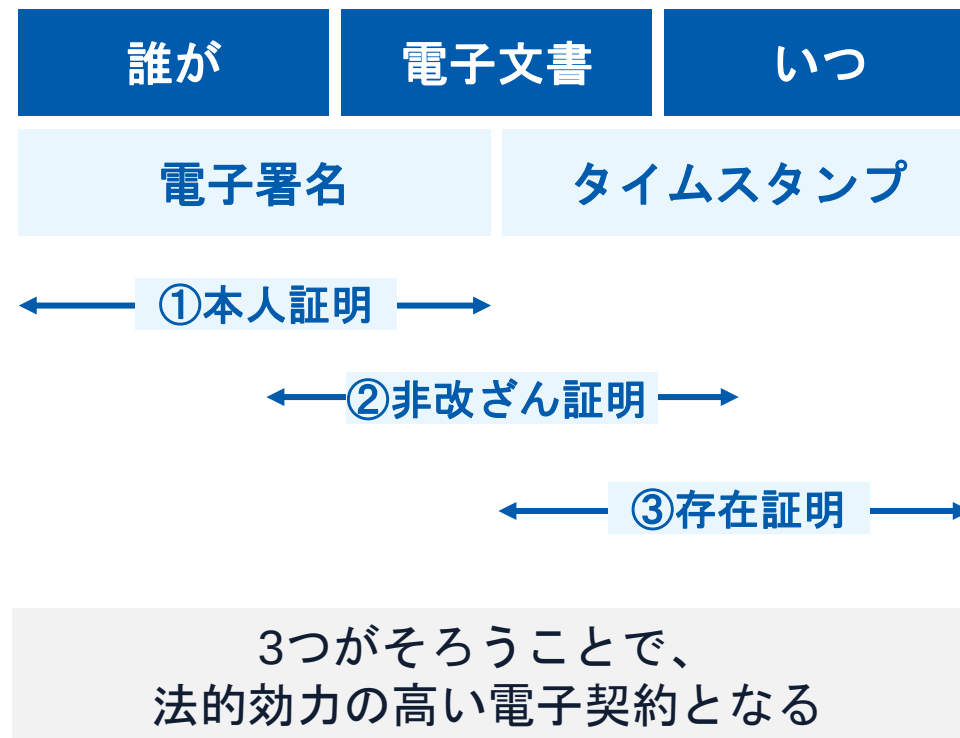
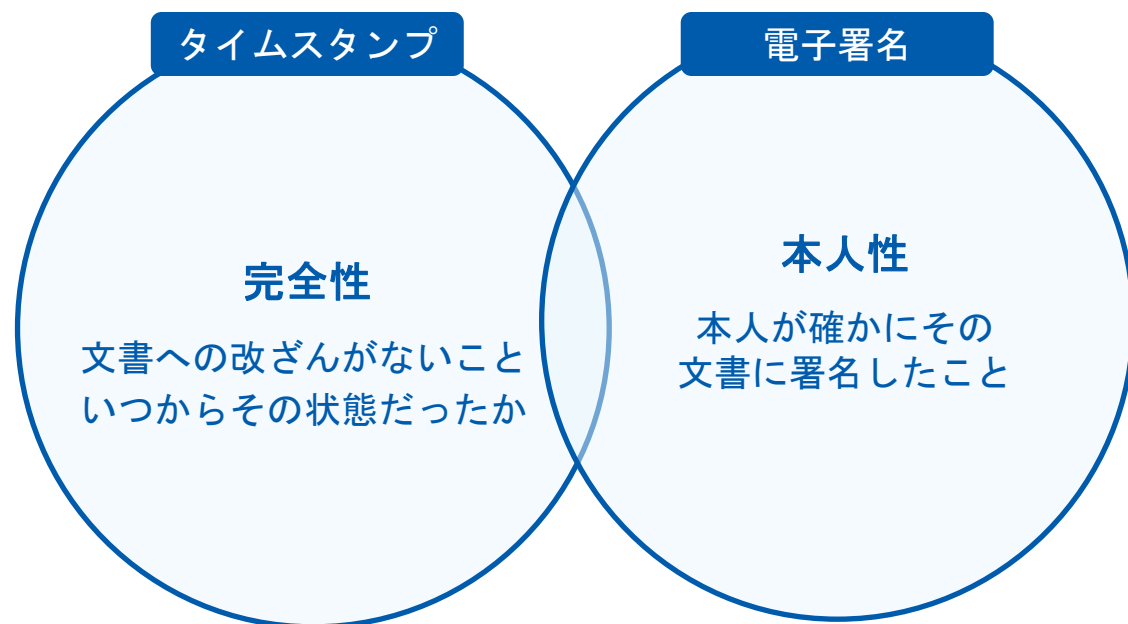
2

締結手続の高速化

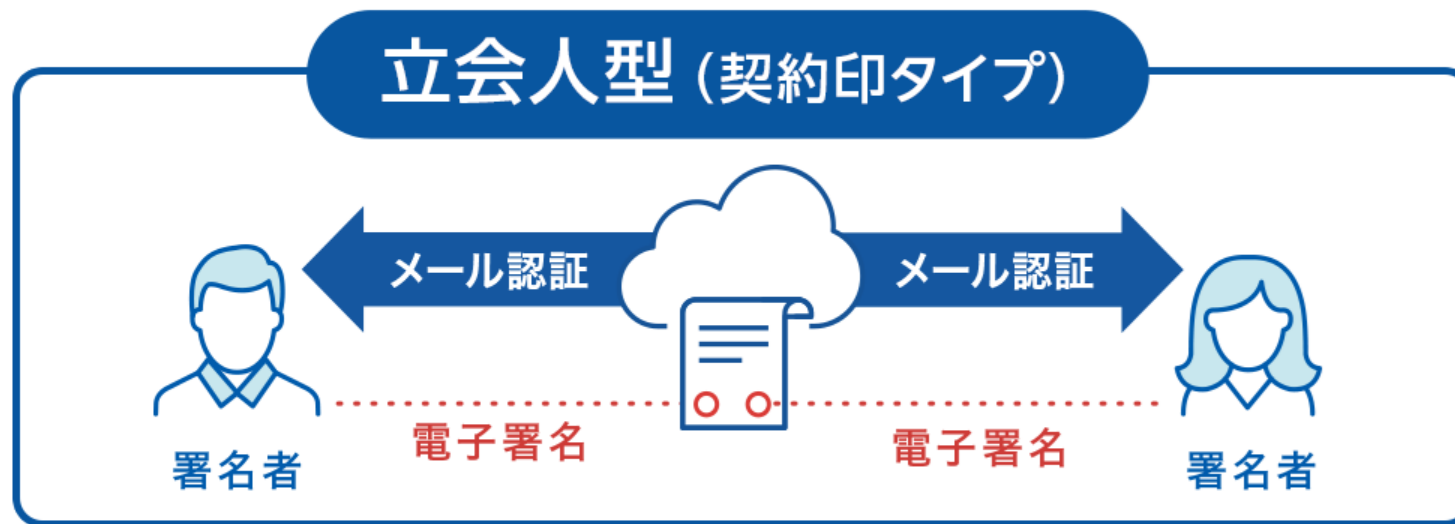
3

ガバナンス（内部統制）強化

	紙の契約	電子契約
形式	紙の書面	電子データ（PDF）
押印	印鑑	電子署名
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり



電子契約システムでメール認証などを行い
サービス事業者の電子証明書で署名



インターネット環境と電子メールアドレスがあれば利用可能。費用負担もありません。

電子契約は、電子帳簿保存法第2条第5号『電子取引』に該当し、その電磁的記録の保存については、同7条の要件に従う必要があります。

	電子帳簿保存法第7条の要件	GMOサインの対応状況
① 措置	①タイムスタンプが付与されたデータを授受 ②受領後2カ月と概ね7営業日以内にタイムスタンプの付与 ③データの訂正削除を行った場合にその記録が残るシステム又は訂正削除ができないシステムを採用 ④訂正削除の防止に関する事務処理規定を策定、運用、備え付け 上記いずれかの方法を充足する必要がある	・日本データ通信協会の認定タイムスタンプの押印 ・認証事業者発行の電子証明書による電子署名による情報確認 GMOサインは左記のうち①を充足している
② 場所	国税に関する法律が定める『保存場所』（規則2条2項2号） ※電磁的記録が『保存場所』外のサーバーにある場合であっても、ディスプレイに出力できれば『保存場所』に保存されているものと取り扱われます。	システム（GMOサイン）から電子契約（電子で締結した契約書）をディスプレイ（パソコン等）に出力（表示）ができてことで要件を充足している
③ 期間	国税に関する法律が定める『期間』 法人事業者の場合、7年間 （欠損金の繰越控除をする場合は最長で10年間）	保管期限は無期限
④ 保存	1) 見読性の確保 2) システム概要書類の備付 3) 検索機能 ※検索要件（取引年月日、取引先、取引金額）	1) ディスプレイ上・書面上で出力が可能 2) サービスサイト上に掲載 3) 取引先、取引年月日、取引金額等により検索が可能

▼参考資料

- ・国税庁電子帳簿等保存制度特設サイト
- ・電子計算機を使用して作成する国税関係帳簿書類の保存方法等の特例に関する法律
- ・電子計算機を使用して作成する国税関係帳簿書類の保存方法等の特例に関する法律施行規則

安全性



WAF (Web Application Firewall)

不正な攻撃からシステムを保護



セキュリティ診断

外部のセキュリティ専門業者による
ぜい弱性診断を定期的を実施



専用環境(HSM)で署名鍵保管

すべての署名鍵は、堅牢な環境で
生成・保管し、不正利用を防止



ファイル暗号化

1つ1つの契約データごとに
個別の暗号化を実施し安全に保管



通信の暗号化

SSLにより通信を暗号化し
盗み見や改ざんを防止



データバックアップ

すべての契約データを毎日バックアップ
日次でバックアップしているほか
月次・年次でもバックアップを実施

信憑性



WebTrustの厳格な審査をクリア

システムで使用する電子証明書は
国際的な電子商取引保証基準に準拠

セキュリティ基準・認証取得済

ISO/IEC 27001:2013・JIS Q 27001:2014
SOC2 Type-1 報告書 SOC2 Type-2 報告書
ISMAP

内部統制



操作ログ管理機能

契約文書の閲覧やダウンロードなど
各種操作を保存しており追跡が可能



多要素認証・IP制限・SSO

ワンタイムパスワードなど、高度な認証方法に
より社外からの業務外のアクセスや
情報漏洩対策も万全

サポート



連絡窓口

電話・メール・ウェブフォーム
ウェブ会議システム・ウェブチャット



身元確認済み電子証明書

国内シェアNo.1の電子認証局と連携

全世界で2500万枚の発行実績がある証明書発行システムと直接連携。国際的な審査基準（WebTrust）を満たす電子認証局を子会社にもつ当社だからこそ実現できる信頼性を提供します。



Adobe Approved Trust List

Adobe認定のルート証明書を採用

Adobe社より要求される厳格な技術要件を満たす信頼性の高いルート証明書を使用。Adobe Reader でも簡単に電子署名の有効性を検証でき、締結相手方にも安心いただけます。



税務対応も安心

電子帳簿保存法に標準対応

税法上で要求される検索機能や見読性を標準実装。締結済みの電子契約を紙に印刷することなくそのまま長期保存が可能。



タイムスタンプ

認定タイムスタンプを 標準付与／各種法令にも適合

セイコーソリューションズ社の認定タイムスタンプを標準付与。時刻保証とともに非改ざん性も担保。e-文書法や電子帳簿保存法などの各種法令にも対応。



立会人型電子署名に対応

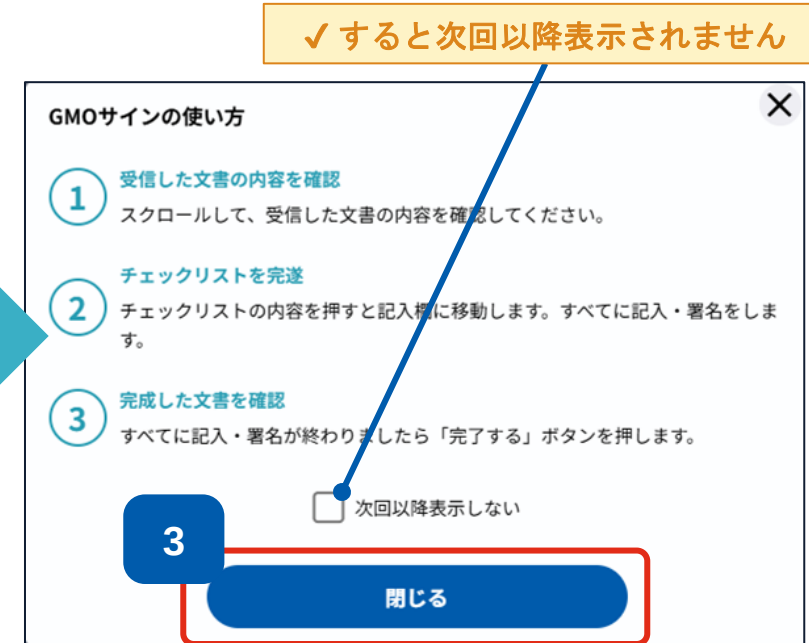
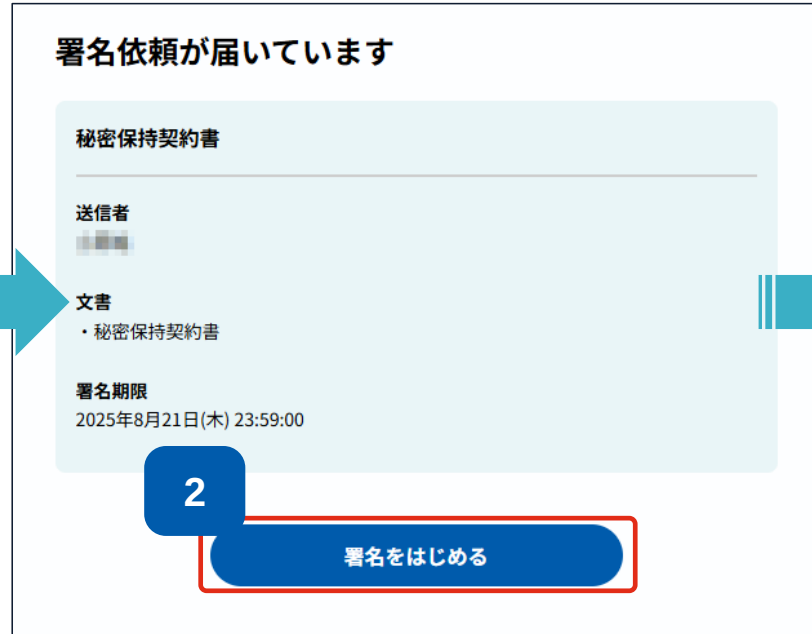
費用の負担無しで締結が可能

電子契約事業者名義の電子証明書を利用して署名を行うので相手方の費用負担がありません。また、メール認証だからスピーディに契約締結。

署名手順

【署名操作】署名依頼メールより、署名画面へ移動します

電子印鑑GMOサイン
noreply@gmosign.com



『文書を確認する』 > 『署名をはじめる』 > 『閉じる』

【署名操作】 契約内容を確認し、署名を完了します

複数の文書がある場合は、文書表示枠上部のタブをクリックして文書を切り替えます。

締結前の文書をダウンロード可能

取締役会議事録

契約書① 契約書②

文書1 (1/2)

契約書①

チェックリスト

項目を押すと該当箇所へ移動します。

必須 不可視署名1

取締役会議事録

開催日時 _____

開催場所 _____

出席取締役員数 _____名 (取締役員定数 _____名)

下記議案を審議するため、取締役の _____ は
議長に選任され、開会した。

議 案

_____ 所有の自動車

登録番号 _____

車台番号 _____ を

_____ に (譲渡・譲受)

する件について議長より付議し承認を求めたところ全員異議なく同意した。
以上で会議が終了したので閉会した。
この決議を明確にするため、この議事録を作成し、出席取締役全員が記名押印又は署名する。

社 名 _____

代表取締役 _____ 代表者印 _____

取締役 _____ 印 _____

取締役 _____ 印 _____

取締役 _____ 印 _____

必須項目：2/2件

完了する

署名を完了しますか？

ボタンを押下すると、全ての文書に同意し署名を完了します。

署名手続きを完了する

手続きが完了しました

すべての関係者の手続きが完了次第、署名完了のお知らせメールをお送りします。お知らせメールより、署名が完了した文書をご確認いただけます。

Topへ戻る

『完了する』 > 『署名手続きを完了する』

【署名操作】署名を辞退する場合

署名辞退メールが送信者と署名者に送付されます

秘密保持契約書

1 秘密保持契約書

文書1 (1/1)

秘密保持契約書

☰ チェックリスト

項目を押すと該当箇所へ移動します。

必須 印鑑1

秘密保持契約書 (標準)

〇〇〇〇株式会社 (以下「甲」と言う。)と〇〇〇〇株式会社 (以下「乙」と言う。)とは、
〇〇〇〇業務 (以下「本件業務」と言う。)に関し、相互に開示する秘密情報の取扱いにつ
いて、次のとおり秘密保持契約を締結する。

第1条

本契約において秘密情報とは、甲又は乙の営業情報、サービス情報等を含み、本件業務のため
に開示当 事者から受領当事者に書面、電子又は口頭により開示される全ての情報のうち、
開示当事者が秘密に保 持すべきものと指定したものを言う。

その他のメニュー

署名を辞退する

コメントを確認する

署名ガイド (PDF)

署名を辞退する

署名を辞退するボタンをクリックすると、この文書は無効になります。現在の作業を中断し、あとから署名をする場合はキャンセルをクリックし、画面右上のサブメニューより「キャンセル署名」を選択してください

2 続行する場合は、下記に理由を記入してください。

新社名にて作成し直してください。

3 署名を辞退する

キャンセル

署名を辞退しました。

関係者へ署名を辞退したことを通知しました。

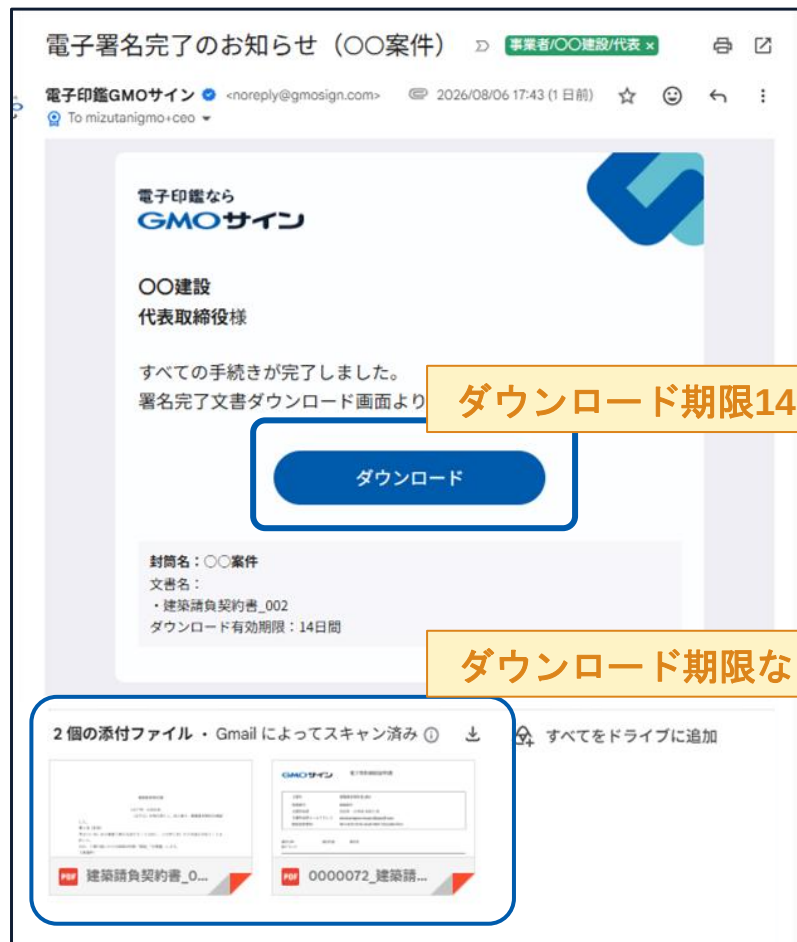
Topへ戻る

その他メニュー『署名を辞退する』 > 辞退理由を記載 > 『署名を辞退する』

電子署名の確認方法

『署名完了のお知らせ』メールを確認します

すべての署名完了後、送信者および署名者へ「署名完了のお知らせ」メールが送信されます。



『ダウンロード』をクリックし、文書をダウンロード

! ※「ダウンロード」ボタンからのダウンロード期限は14日間です。
メールに添付されたPDFは、期限なくダウンロードできます。

その他文書ダウンロード方法

【文書管理】相手から署名依頼された文書のダウンロード・保管
文書ダウンロードの有効期間が切れ、署名済の文書が取得できない

【電子署名等 確認方法 ①】 Adobe Acrobat Reader上で確認

Adobeの最新署名方式（AATL）対応

電子署名

タイムスタンプ

署名済みであり、すべての署名が有効です。

すべてを検証

バージョン 1: GMO Sign Dept. により署名済み

バージョン 2: GMO Sign Dept. により署名済み

署名は有効です:

信頼ソース取得元: Adobe Approved Trust List (AATL)

文書は、この署名が適用されてから変更されていません

署名者の ID は有効です

埋め込みタイムスタンプが署名に含まれています。

署名は LTV 対応です

署名の詳細

理由: 鈴木一郎様 [REDACTED] が2022-10-13 17:12:35 +09:00 JSTに承認しました

署名の場所: 日本

証明書の詳細...

最終チェック日時: 2022.10.13 17:13:38 +09:00

フィールド: EMFIELD_5593137_1 ページ: 2

このバージョンを表示

バージョン 3: SEIKO Timestamp Service, Accredited A2W02-009 により署名済み

署名は有効です:

信頼ソース取得元: Adobe Approved Trust List (AATL)

文書は、この署名が適用されてから変更されていません

署名者の ID は有効です

署名はドキュメントタイムスタンプ署名です。

署名は LTV 対応です

署名の詳細

証明書の詳細...

最終チェック日時: 2022.10.13 17:13:39 +09:00

フィールド: Docs2 (不可視署名)

署名パネル

1

『署名パネル』を開く

重要事項説明書(土地建物の売買・交換用)

2022 年 10 月 14 日

買主(譲受人)

様

下記の事項について、宅地建物取引業法第35条・同法第36条の2の規定に基づき、次のとおり説明します。この内容は重要ですから、十分確認されるようお願いいたします。
本書には、説明内容があらかじめ印刷された事項がありますが、そのうち説明及の欄の□印をつけた記載内容が下記記載事項について説明する説明です。□印、又は斜線で抹消した説明等は、関係ないことを示します。

A		B	
免許番号	所在地	免許番号	所在地
免許年月日	平成 年 月 日	免許年月日	平成 年 月 日
主たる事務所所在地		主たる事務所所在地	
図号又は名称		図号又は名称	
代表者の氏名		代表者の氏名	
(1) 宅地建物取引業保証協会に加入する旨		(2) 宅地建物取引業保証協会に加入する旨	
(1) 宅地建物取引業保証協会の名称及び所在地		(2) 宅地建物取引業保証協会の名称及び所在地	
公設社団法人 全国宅地建物取引業保証協会 東京都千代田区墨田2丁目4番2号		公設社団法人 全国宅地建物取引業保証協会 東京都千代田区墨田2丁目4番2号	
所屬地方本部の名称及び所在地		※「公設社団法人 全国宅地建物取引業保証協会地方本部一貫」参照	
非営業保証協会の名称及び所在地		東京法務局 東京都千代田区九段南1丁目1番15号	
(2) 営業保証協会の名称及び所在地			

B		C	
主たる事務所所在地	TEL	主たる事務所所在地	TEL
図号又は名称		図号又は名称	
代表者の氏名		代表者の氏名	名前太郎
免許番号	() 第 号	免許番号	() 第 号
免許年月日	平成 年 月 日	免許年月日	平成 年 月 日
氏名		氏名	
登録番号	() 第 号	登録番号	() 第 号
業務に就任する事務所の所在地		業務に就任する事務所の所在地	
TEL		TEL	
宅地建物取引業保証協会の名称及び所在地			
公設社団法人 全国宅地建物取引業保証協会 東京都千代田区墨田2丁目4番2号			
所屬地方本部の名称及び所在地		※「公設社団法人 全国宅地建物取引業保証協会 地方本部一貫」参照	
非営業保証協会の名称及び所在地		東京法務局 東京都千代田区九段南1丁目1番15号	
(2) 営業保証協会の名称及び所在地			

ダウンロードした文書をAdobe Acrobat Readerで開く > 『署名パネル』 > 署名の詳細から確認可能

【電子署名等 確認方法 ②】 契約締結証明書上で確認

「署名完了のお知らせ」メールに添付された契約締結証明書から確認することが可能です。

契約書

建築請負契約書

(以下甲)を受注者、
(以下乙)を発注者とし、次の通り、建築請負契約を締結した。

第1条(目的)
甲は乙に対し次の建築工事を完成することを約し、乙は甲に対しその代金を支払うことを約した。
なお、工事内容にかかる詳細は別紙「図面」「仕様書」による。

工事場所：
工事名：
工事内容：

第2条(工期)
工期は次のとおりとする。
着手：契約成立の日又は工事許可日から30日以内
完成：着手の日から 日以内
引渡し：完成の日から 日以内

第3条(代金)
請負代金は金 円とし、乙は甲に対し次のように支払う。
契約成立時 金 円
引渡しの日 金 円

第4条(注文者の負担)
建築に要する費用、材料、労力は甲が負担する。

第5条(内容の追加及び変更)
乙は甲と協議の上、工事の追加・変更をする事ができる。この場合の工期や代金の変更については別途合意書を作成するものとする。
2 契約期間内に予期することのできない法令の制定若しくは改廃又は経済事情の激変等によって、追加の費用又は原材料費が変動した場合の費用は甲が負担するものとする。
ただし、乙が代金支払期日を遅延した事によって生じた価格変動分は乙が負担するものとする。

第6条(危険負担)
天災その他自然的又は、
備することのできない

第7条(第三者等への損...

*** 契約書に記載のID**

7da3a51d-7d6e-4256-9427-0f512852da66

da3a51d-7d6e-4256-9427-0f512852da66

契約締結証明書

GMOサイン 電子契約締結証明書

文書名 デモ公開改修工事契約書
管理番号 0000070
文書作成者 ○○市 〇〇市長 水谷 仁美
文書作成者メールアドレス mizutanigmo+mayor@gmail.com
締結証明書ID 7da3a51d-7d6e-4256-9427-0f512852da66

操作日時 IPアドレス	操作内容	操作者
2026/08/05 15:49(JST) 153.122.166.254	電子署名 契約印タイプ	〇〇建設 代表取締役 mizutanigmo+ceo@gmail.com
2026/08/05 15:50(JST) 153.122.166.254	電子署名 契約印タイプ	〇〇市 〇〇市長 水谷 仁美 mizutanigmo+mayor@gmail.com

発行元: GMOグローバルサイン・HD
2026/08/05 15:50(JST) 1/1

*** 締結証明書ID**

**タイムスタンプ
電子署名情報**

*** 両書類のIDが一致することで、対象契約書が電子契約後の文書であることを確認・証明できます。**

契約締結証明書をダウンロード（または印刷） > 契約締結証明書より確認可能

署名済み文書の保管方法

1. 電子帳簿保存法に対応した署名済み文書の保管方法
2. 【GMOサインのアカウント作成方法】① 署名完了後に無料アカウントを申し込む
3. 【GMOサインのアカウント作成方法】② 後日無料アカウントを申し込む

電子帳簿保存法に対応した署名済み文書の保管方法

電子帳簿保存法の各要件を満たす必要がありますが、「3大要件」はGMOサインで保管することで対応可能です。

1. 検索機能の確保

「取引年月日」「金額」「取引先」で即座に検索できる状態にすること。

2. 真実性の確保

タイムスタンプ付与、または訂正・削除の履歴管理や事務処理規程を整備すること。

3. 見読性の確保

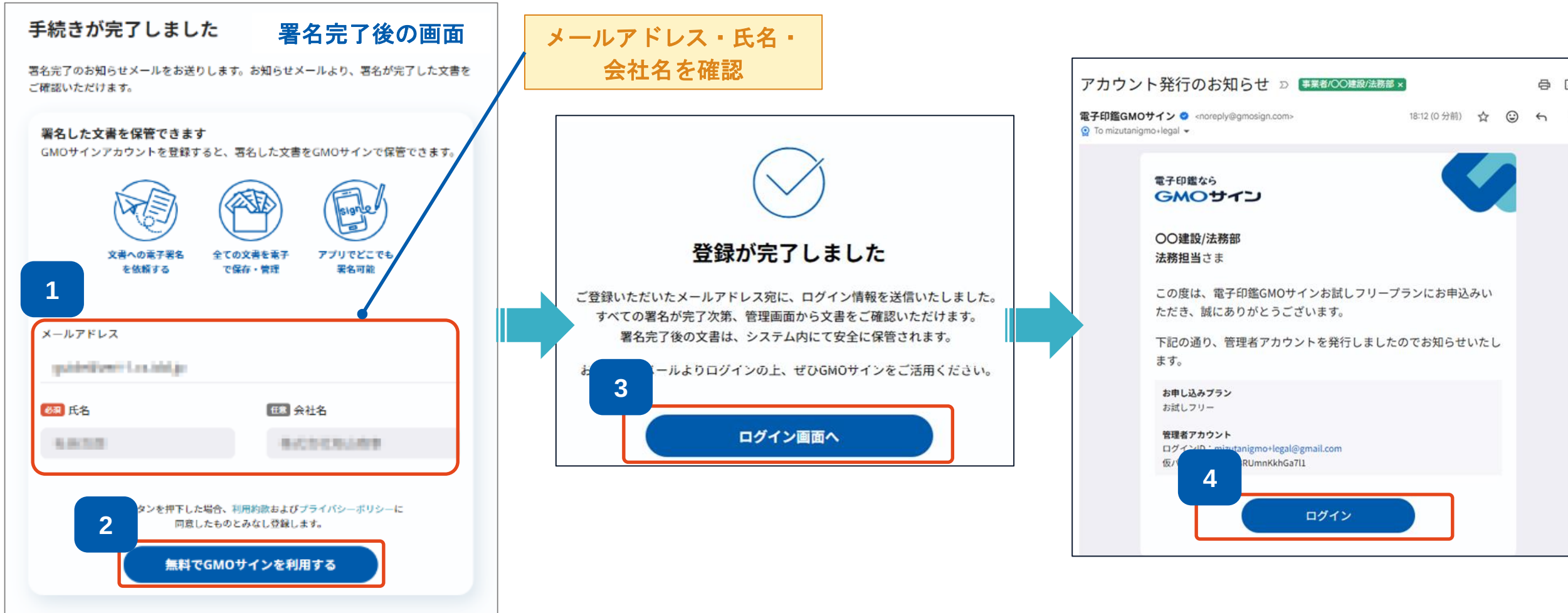
税務調査等の際に、ディスプレイやプリンタで速やかに出力できること。

電子帳簿保存法で必要な要件	自立で対応する場合	GMOサインで保管する場合
1. 検索性の確保 (検索対応)	「事務処理規定」の作成・備え付けが必要 (国税庁サンプルのダウンロード・社内整備等)	【Excel手入力不要】 受け取った文書も自動保存！日付・金額・取引先で即検索
2. 真実性の確保 (改ざん防止)	ファイル名のルール化やExcelなどで手入力の台帳を作成・維持管理する必要がある	【規定作成 不要】 システム上訂正・削除ができないため
3. 見読性の確保 (確認・出力)	ディスプレイ機能および出力用プリンターの備え付けが必要	【標準機能で完了】 Web画面上でいつでも高精細表示・印刷出力が可能

結論：面倒な規定作成やExcel台帳管理は不要！GMOサインで保管するだけで電子帳簿保存法対応可能

【GMOサインのアカウント作成方法】① 署名完了後に無料アカウントを申し込む

無料アカウントを作成することで、締結した文書の確認・一元管理・検索や契約締結証明書のダウンロードができ、文書の紛失リスクも軽減



『無料でGMOサインを利用する』 > 『ログイン画面へ』 > アカウント発行メール『ログイン』

【GMOサインのアカウント作成方法】② 後日無料アカウントを申し込む

お試しフリープラン お申し込み

必要事項の入力 入力内容の確認 送信完了

必要事項をご入力の上、ボタンを押してください

お申し込みプラン

お試しフリープラン 初回費用：0円 月額費用：0円

お客様情報

会社名 **任意**

例：GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社

氏名 **必須**

例：山田 例：太郎

電話番号 **必須**

例：012 - 例：345 - 例：6789

メールアドレス **必須**

kuba.gmogshd+test@gmail.com

パスワード **必須** 半角8文字以上45字以下、半角英数及び記号(#\$%&'?@[]_)のうち2種類以上の組み合わせで設定してください

パスワード(確認用) **必須**

GMOサインを知ったきっかけ **必須**

選択してください

お試しフリープランの利用目的についてお聞かせください **必須**

選択してください

署名完了時に無料アカウントを発行しなかった場合でも、
双方の署名完了日から30日以内に上記サイトから申し込むことで、
締結済み文書をアカウントに紐づけて保管できます。

お申込みサイト

<https://secure.gmosign.com/freeRequestForm2/>

画面の案内に沿って情報を入力することで、登録が完了します



※アカウント作成時は、電子契約で使用したメールアドレスと氏名で登録してください。

よくある質問

よくある質問	回答
電子契約は法的に問題ないのでしょうか。	電子契約サービス「電子印鑑GMOサイン」は、グレーゾーン解消制度にもとづく申請を行い、デジタル庁・法務省・財務省から「電子署名法第2条第1項に定める電子署名に該当し、記名押印に代わるものとして利用可能」とされています。
電子契約サービスを利用するにあたり、ソフトウェアのインストールなどの準備は必要ですか。	不要です。 インターネット環境およびメールアドレスがあれば、普段お使いのPC・スマートフォンで利用可能です。
電子契約サービスを利用するにあたり、電子契約サービスに加入する必要や利用料のような費用負担はありますか。	事業者側で電子契約サービスに加入・有償契約等する必要はありません。また利用料等の費用の負担もありません。
原本のPDFファイルを複製(コピー)した場合、契約書としての効力がありますか。	原本と同一の電子署名とタイムスタンプを有している場合は、原本と同等の効力を有するものとして扱われます。
原本のPDFファイルを印刷した場合の取り扱いはどうなりますか。	印刷物は原本の「写し」または「複製物」の扱いになります。紙面の見た目は同一でも、原本性は電子データに依存しますので、電子データは必ずクラウド内もしくはサーバー内に保管してください。
電子契約書のPDFファイルを加工編集することは可能ですか。	ファイル名の変更のみ可能です。なお、締結済みのPDF文書内の編集を行うと、電子署名が失効し、改ざんされたとみなされるため法的効力は失われる可能性がありますので双方署名済み文書の内部を編集することはお控えください。

困ったときは

電子契約サービスの機能、操作、不具合等に関するご不明な点について

操作方法、よくある質問（エラー・トラブル）などを[ヘルプセンター](https://helpcenter.gmosign.com/hc/ja)に掲載しております。

<https://helpcenter.gmosign.com/hc/ja>

[送信時のエラー・トラブルはこちら](https://helpcenter.gmosign.com/hc/ja/articles/4402484696729)

<https://helpcenter.gmosign.com/hc/ja/articles/4402484696729>

[署名時のエラー・トラブルはこちら](https://helpcenter.gmosign.com/hc/ja/articles/4402610850713)

<https://helpcenter.gmosign.com/hc/ja/articles/4402610850713>



ヘルプセンターで解決しない場合は、お気軽にお問い合わせください

【GMOサインの操作、不具合等に関する質問】

電子印鑑GMOサイン 運営事務局

- ・ 電話番号 03-6415-7444（受付時間 平日10:00-18:00）
- ・ メールアドレス support@cs.gmosign.com
- ・ お問い合わせフォーム <https://www.gmosign.com/form/>

GMOサイン

検索

